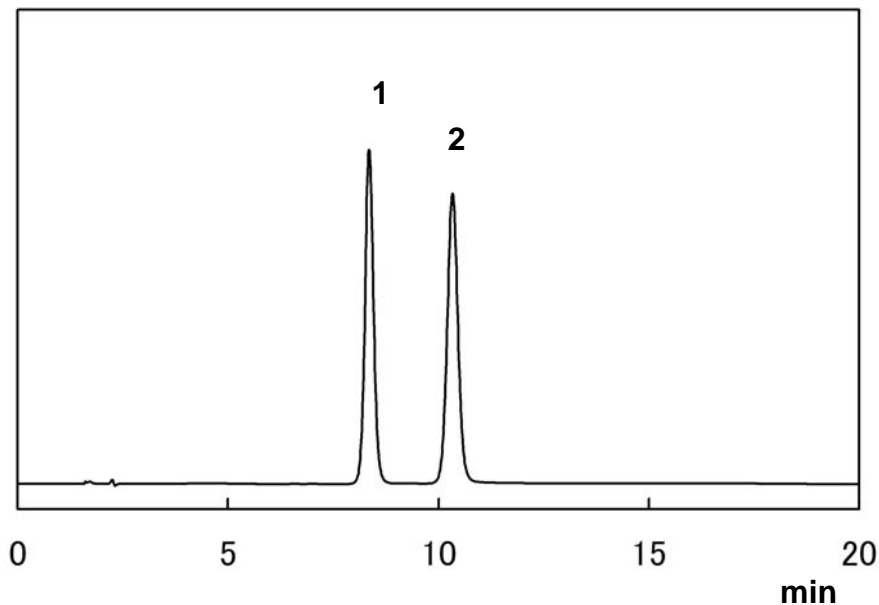




シャクヤク(芍薬)の成分定量法:システムの性能

—第十六改正 日本薬局方より—



Column: TSKgel ODS-100V 5 μ m
(4.6mmI.D. x 15cmL)

Column temp.: 20 $^{\circ}$ C

Eluent: H₂O : CH₃CN : H₃PO₄
= 850 : 150 : 1

Flow rate: 1.3 mL/min

Detector: UV (232nm)

Injection vol.: 10 μ L

Concentration: 100 μ g/mL

Samples:

1: Albiflorin

2: Paeoniflorin

$R_s = 4.7$



シャクヤク(芍薬)

—第十六改正 日本薬局方より—

定量法 ……

試験条件

検出器: 紫外吸光光度計(測定波長: 232 nm)

カラム: 内径 4.6mm、長さ 15cm のステンレス管に 5 μ m の液体クロマトグラフィー用オクタデシルシリル化シリカゲルを充てんする。

カラム温度: 20°C 付近の一定温度

移動相: 水 / アセトニトリル / リン酸混液(850:150:1)

流量: ペオニフロリンの保持時間が約10分になるように調整する。



シャクヤク(芍薬)

—第十六改正 日本薬局方より—

定量法 ……

…

システム適合性

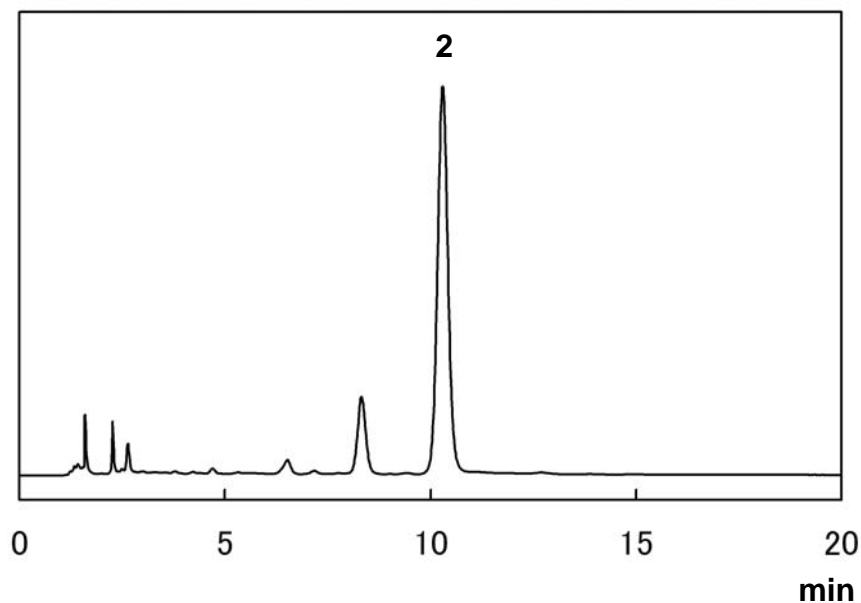
システムの性能:

ペオニフロリン標準品及びアルビフロリン 1 mgずつを薄めたメタノール(1 → 2)に溶かして 10 mLとする。この液10 μ Lにつき、上記の条件で操作するとき、アルビフロリン、ペオニフロリンの順に溶出し、その分離度は2.5以上である。



シャクヤク(芍薬) 抽出液

—第十六改正 日本薬局方より—



Column: TSKgel ODS-100V 5 μ m
(4.6mmI.D. x 15cmL)

Column temp.: 20 $^{\circ}$ C

Eluent: H₂O : CH₃CN : H₃PO₄
= 850 : 150 : 1

Flow rate: 1.3 mL/min

Detector: UV (232nm)

Injection vol.: 10 μ L

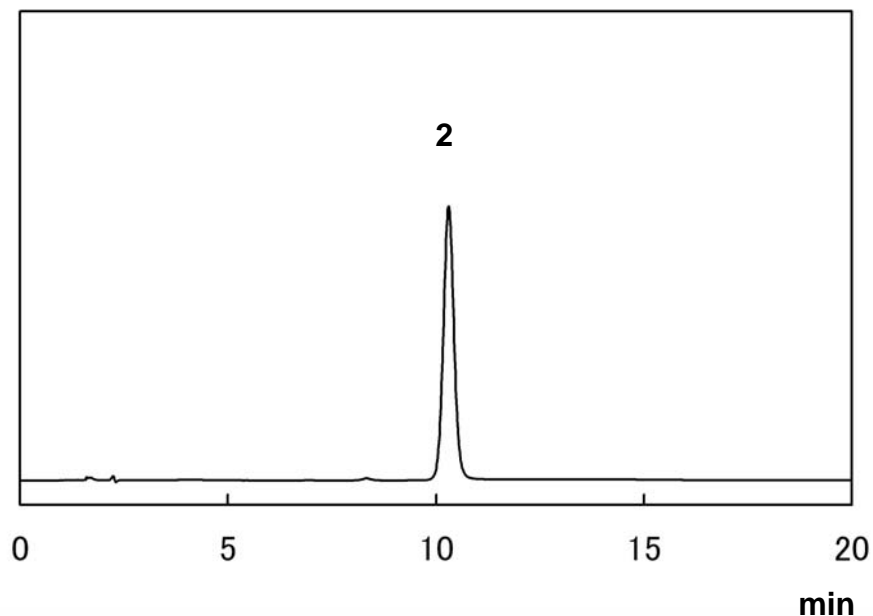
Peak:

2: Paeoniflorin



ペオニフロリン標準溶液

—第十六改正 日本薬局方より—



Column: TSKgel ODS-100V 5 μ m
(4.6mmI.D. x 15cmL)

Column temp.: 20 $^{\circ}$ C

Eluent: H₂O : CH₃CN : H₃PO₄
= 850 : 150 : 1

Flow rate: 1.3 mL/min

Detector: UV (232nm)

Injection vol.: 10 μ L

Concentration: 100 μ g/mL

Peak:

2: Paeoniflorin